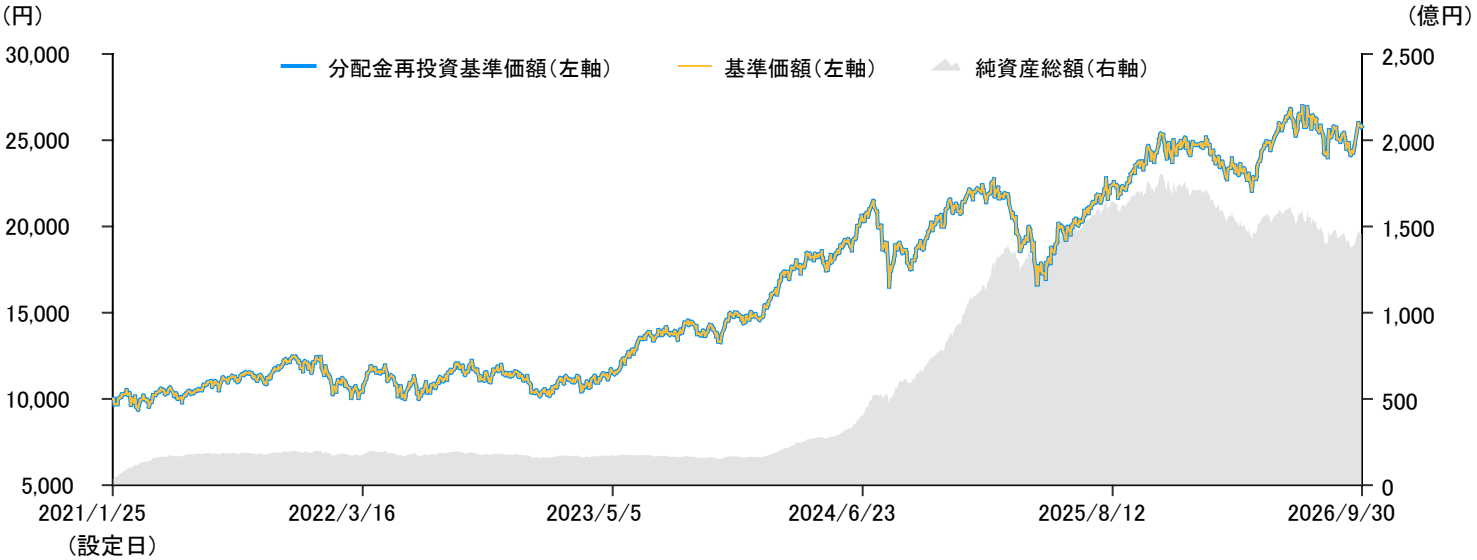
JPモルガン・アメリカ成長株ファンド（愛称：アメリカの星）

（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

追加型投信／海外／株式

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジなし、年1回決算型）

基準価額・純資産総額等の推移



騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
■ ファンド	1.5%	−0.3%	16.9%	8.5%	88.4%	130.5%	158.0%

・基準価額は信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、税引前分配金を分配時に再投資したものとして計算しています。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・騰落率は、分配金再投資基準価額にて計算しています。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

ファンド情報

基準価額	25,795円
純資産総額	1,460.93億円

ファンドの組入状況（マザーファンド）

米国株式ファンド	99.44%
マネープール・ファンド	0.00%
合計	99.44%

・ファンドの仕組みについては、本資料の後述にある「ファンドの特色」をご覧ください。
・投資先ファンドの組入比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しており、投資先ファンドの組入比率との差は現金等です。

過去5期の分配金実績

第1期	2022年1月	0円
第2期	2023年1月	0円
第3期	2024年1月	0円
第4期	2025年1月	0円
第5期	2026年1月	0円
	設定来累計	0円

・分配金は、1万口当たり、税引前です。
・分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。また、必ず分配を行うものではありません。

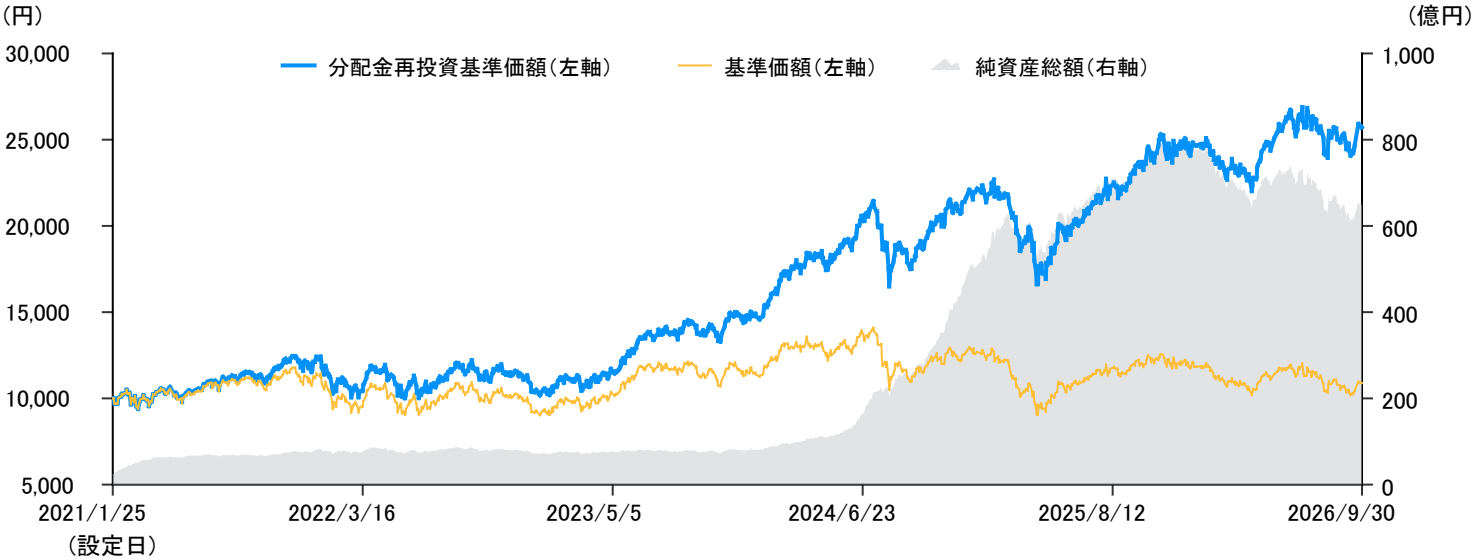
本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型

基準価額・純資産総額等の推移



騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
■ ファンド	1.5%	−0.3%	16.8%	8.5%	87.9%	129.9%	157.2%

・基準価額は信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、税引前分配金を分配時に再投資したものとして計算しています。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・騰落率は、分配金再投資基準価額にて計算しています。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

ファンド情報

基準価額	10,891円
純資産総額	649.66億円

ファンドの組入状況（マザーファンド）

米国株式ファンド	99.44%
マネープール・ファンド	0.00%
合計	99.44%

・ファンドの仕組みについては、本資料の後述にある「ファンドの特色」をご覧ください。
・投資先ファンドの組入比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しており、投資先ファンドの組入比率との差は現金等です。

過去5期の分配金実績

第64期	2026年5月	200円
第65期	2026年6月	200円
第66期	2026年7月	200円
第67期	2026年8月	200円
第68期	2026年9月	0円
	設定来累計	10,200円

・分配金は、1万口当たり、税引前です。
・分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。また、必ず分配を行うものではありません。

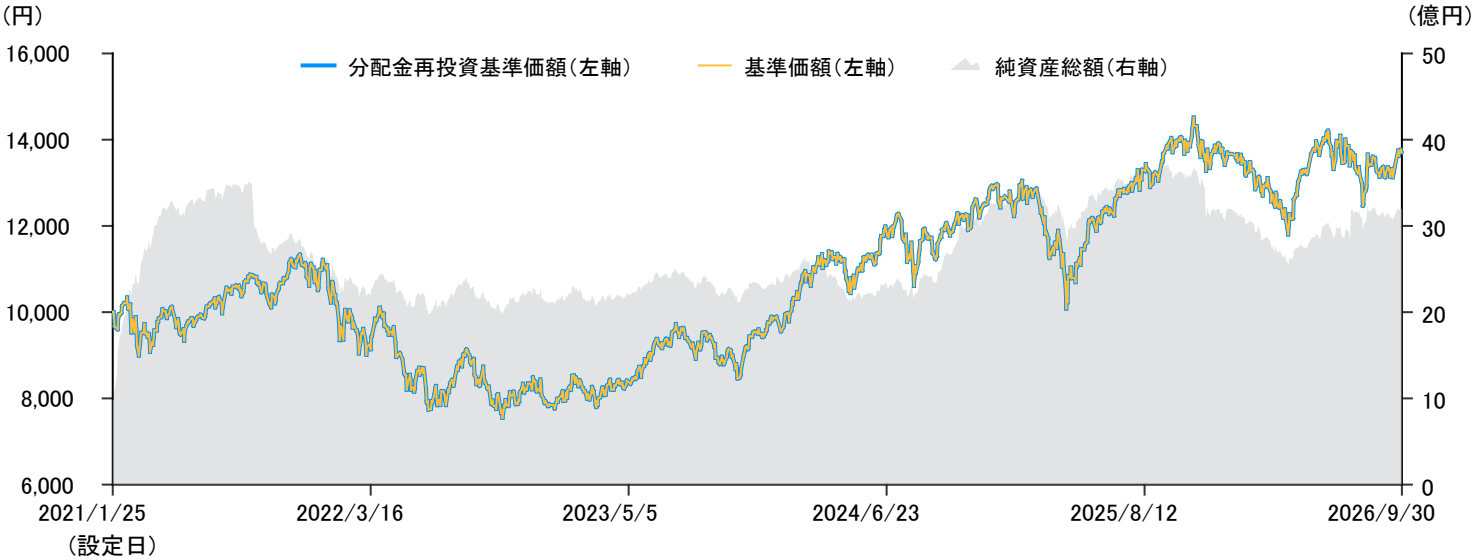
本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジあり、年1回決算型）

基準価額・純資産総額等の推移



騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
■ ファンド	2.5%	1.5%	16.2%	−1.8%	55.8%	32.0%	37.1%

・基準価額は信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、税引前分配金を分配時に再投資したものとして計算しています。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・騰落率は、分配金再投資基準価額にて計算しています。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

ファンド情報

基準価額	13,707円
純資産総額	31.94億円

ファンドの組入状況（マザーファンド）

米国株式ファンド	99.55%
マネープール・ファンド	0.00%
合計	99.55%

・ファンドの仕組みについては、本資料の後述にある「ファンドの特色」をご覧ください。
・投資先ファンドの組入比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しており、投資先ファンドの組入比率との差は現金等です。

過去5期の分配金実績

第1期	2022年1月	0円
第2期	2023年1月	0円
第3期	2024年1月	0円
第4期	2025年1月	0円
第5期	2026年1月	0円
	設定来累計	0円

・分配金は、1万口当たり、税引前です。
・分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。また、必ず分配を行うものではありません。

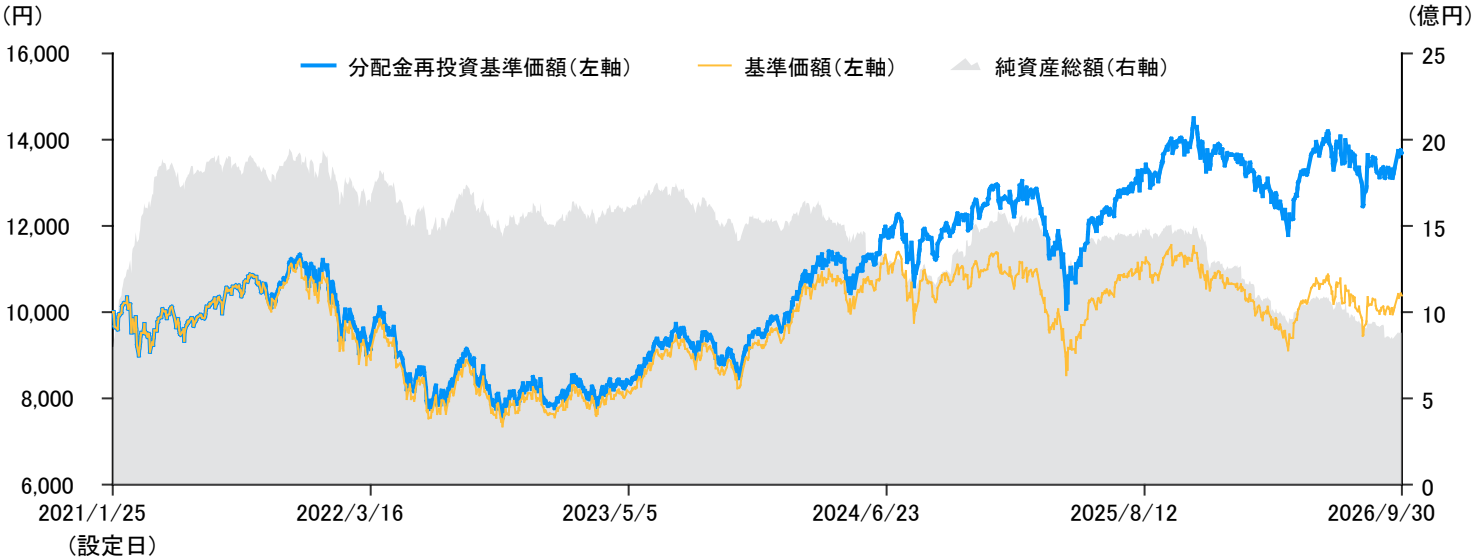
本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

基準価額・純資産総額等の推移



騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
■ ファンド	2.5%	1.6%	16.1%	−1.8%	55.6%	31.9%	36.9%

・基準価額は信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、税引前分配金を分配時に再投資したものとして計算しています。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・騰落率は、分配金再投資基準価額にて計算しています。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

ファンド情報

基準価額	10,388円
純資産総額	8.78億円

ファンドの組入状況（マザーファンド）

米国株式ファンド	99.55%
マネープール・ファンド	0.00%
合計	99.55%

・ファンドの仕組みについては、本資料の後述にある「ファンドの特色」をご覧ください。
・投資先ファンドの組入比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しており、投資先ファンドの組入比率との差は現金等です。

過去5期の分配金実績

第64期	2026年5月	100円
第65期	2026年6月	100円
第66期	2026年7月	0円
第67期	2026年8月	0円
第68期	2026年9月	0円
	設定来累計	3,000円

・分配金は、1万口当たり、税引前です。
・分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。また、必ず分配を行うものではありません。

本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

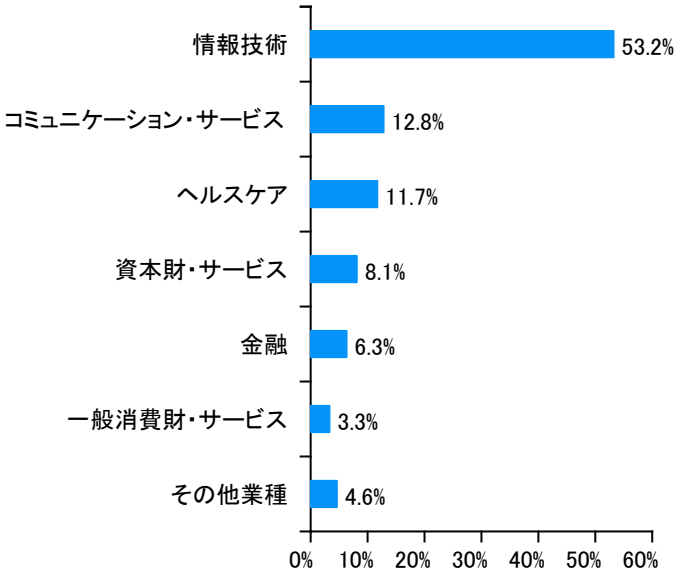
J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

米国株式ファンドの運用状況

当ページは、特段の記載のない限り、マザーファンドが投資する米国株式ファンド（外国投資証券）の月末最終営業日基準の数値を使用しています。

業種別構成比率



・比率は組入有価証券（キャッシュ代替として短期運用を目的とするものを除く）を100%として計算しています。四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。
・業種については、原則としてGICS分類に基づき分類しています。

ご参考：米国株式ファンドの特性値	（2026年8月末時点）
予想EPS成長率（12ヵ月先）	34.9%

・予想EPS（1株当たり利益）成長率（12ヵ月先）は、表記時点における12ヵ月先予想ベースの数値です。
・出所：J.P.モルガン・アセット・マネジメント、Factset

本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

投資先ファンドの状況

組入上位10銘柄（2026年8月末現在）　　銘柄数：82

	銘柄	業種	比率	銘柄紹介
1	エヌビディア	情報技術	9.6%	テクノロジー企業。科学的計算、AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。
2	アルファベット	コミュニケーション・サービス	9.3%	持株会社。子会社を通じて、オンライン広告およびクラウドベースのソリューションを提供。インフラ、プラットフォーム、サブスクリプションベースの製品、アプリ、アプリ内課金、デバイスをあらゆる規模のエンタープライズ向けに提供する。
3	アップル	情報技術	6.8%	IT会社。スマートフォン、パソコン、タブレット、ウェアラブル端末、アクセサリーの設計、製造、販売に加え、各種関連アクセサリーの販売に従事。決済、デジタルコンテンツ、クラウド・広告サービスも手掛ける。消費者、中小企業、教育、企業、および政府機関の各市場を対象に世界各地で事業を展開。
4	ブロードコム	情報技術	6.1%	半導体・インフラソフトウエアソリューションメーカー。デジタルおよびミックストシグナルCMOS（相補型金属酸化膜半導体）ベースのデバイスやアナログIII-Vベースの製品を手掛けるほか、エンタープライズおよびデータセンターネットワーキング、ホームコネクティビティ、セットトップボックス、ブロードバンドアクセス、通信機器も提供する。
5	マイクロソフト	情報技術	4.7%	グローバル・テクノロジー会社。生産性・業務プロセス、インテリジェントクラウド、パーソナルコンピューティング分野向けにソリューションを提供する、AIを活用したプラットフォームおよびツールを開発する。世界各地で事業を展開。
6	アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	情報技術	3.7%	半導体メーカー。マイクロプロセッサー、埋め込みマイクロプロセッサー、チップセット、グラフィクス、動画、マルチメディア製品などを提供する。第三者製造所に製品を供給するほか、組み立て、試験、および包装サービスを手掛ける。世界各地で事業を展開。
7	イーライリリー	ヘルスケア	2.9%	製薬会社。人間と動物を対象とする医薬品の発見・開発・製造・販売を手掛ける。世界各地で事業を展開。主な製品は、神経・内分泌系疾患治療薬、抗感染薬、心臓血管作用薬、腫瘍治療薬、動物用ヘルスケア製品など。
8	マイクロン・テクノロジー	情報技術	2.1%	子会社を通じてDRAMチップ、SRAMチップ、フラッシュメモリ、半導体部品、メモリモジュールなどを製造、販売。
9	パロアルト・ネットワークス	情報技術	2.0%	ネットワーク用セキュリティー・ソリューションのプロバイダー。アプリケーションの識別と制御、コンテンツのスキャンによる脅威の防止、データ漏えいの防止、アプリケーション、ユーザー、コンテンツの総合的な可視化を実現するファイアウォールを提供。世界中で事業を展開。
10	ゼネラル・エレクトリック	資本財・サービス	2.0%	航空機エンジンメーカー。GE　Aerospaceの名で事業に従事。ジェットエンジンおよびターボエンジン、コリブリウム・アディティブ、プロペラのほか、商用・軍事・一般航空機向けの統合システムを製造する。世界各地で事業を展開。

・組入上位10銘柄および銘柄数については、開示基準日がその他の情報と異なります。
・業種については、原則としてGICS分類に基づき分類しています。
・比率は対純資産で計算しています。
・企業動向等により前回の銘柄紹介の内容と一部異なる場合がございます。
・上記は個別銘柄の推奨を目的として示したものではなく、当該銘柄の株価の上昇およびファンドへの組入れを保証するものではありません。
出所：ブルームバーグ、各社ホームページ等のデータを基にJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社が作成

本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

運用状況等と今後の運用方針

市場概況

米国の株式市場の動向を表す代表的な株価指数であるS&P500指数は、前月末比で下落しました。原油価格上昇の影響によるインフレ懸念やそれに伴う債券利回りの上昇が投資家心理の重石となりました。

運用状況

GIMアメリカ成長株マザーファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
当月、基準価額は上昇しました。

GIMアメリカ成長株マザーファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
当月、基準価額は上昇しました。

・セクター別では、テクノロジーセクターにおける銘柄選択が貢献した一方、金融セクターへの投資配分が振るいませんでした。
・個別銘柄では、遺伝子診断等を手掛けるバイオテクノロジー企業などへの投資がパフォーマンスに貢献しました。一方、投資銀行、証券、資産管理など各種金融サービスを手掛ける総合金融グループなどへの投資が振るいませんでした。

市場見通しと今後の運用方針

当社グループは、引き続き、経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）と企業業績を注視しています。長期金利の上昇や原油価格の変動が見られますが、米国企業の収益は底堅く、AI（人工知能）関連の設備投資が追い風となっています。一方、市場のけん引役が一部に偏っていることやリターンにばらつきがある環境はアクティブな銘柄選択の重要性を高めています。私たちは引き続き、高い確信を持つ銘柄に注目し、市場の歪みを活用して魅力的な銘柄選択の機会を追求していきます。

・米国株式市場の動きは、S&P500指数を使用しています。
・上記運用状況の業種は、GICS分類に基づき分類していますが、当社および当社グループの判断に基づき分類したものが一部含まれます。
・上記運用状況および運用方針については、実質的な運用を行うマザーファンドが投資する米国株式ファンド（外国投資証券）に係る説明を含みます。
・上記運用状況の基準価額の変動については、前記の「騰落率」をご覧ください。

※上記は、作成時点のJ.P.モルガン・アセット・マネジメントの見解であり、予告なく変更されることがあります。
本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点における当社および当社グループの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

ファンドの特色

1 主として米国の株式に投資します。
- 主として米国の企業の株式に投資し、資産の中長期的な成長を目指します。
- カナダの株式にも投資する場合があります。
- 米国の株式に投資する米国株式ファンドの組入比率を高位に保つとともに、円建ての公社債に投資するマネープール・ファンドにも必ず投資します（本ページ下部の枠内注記ご参照）。

2 J.P.モルガン・アセット・マネジメントのグローバルなネットワークを活用します。
※J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。

3 決算回数と為替ヘッジの有無が異なる、4つのファンドから選ぶことができます。
- 販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

4 以下のとおり収益の分配を行います。
- 決算回数によって、収益分配方針が異なります。

年1回決算型	年1回の決算時（1月25日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。
毎月決算型　予想分配金提示型	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に分配を行います。 ● 分配対象額の範囲内で、決算日の5営業日前の基準価額（受益権1万口当たり）に応じて、原則として以下の金額の分配を行います。ただし、市況動向、残存信託期間等により、以下と異なる金額となる場合があります。また、必ず分配を行うものではありません。

決算日の5営業日前の基準価額（受益権1万口当たり）	分配金額（受益権1万口当たり、税引前）
10,500円未満	0円
10,500円以上11,000円未満	100円
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※ 分配を行うことにより基準価額は下落します。そのため、次回決算時の分配金額は異なることがあります。
※ 基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を継続する、というものではありません。
※ 決算日の5営業日前から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配が行われない場合があります。

いずれも必ず分配を行うものではありません。
販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

5 「為替ヘッジなし」は為替ヘッジを行いません。「為替ヘッジあり」は米ドル建ての資産について為替ヘッジを行います。
- 米国株式ファンドを通じて、主として米ドル建ての株式に投資します。

・資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記にしたがった運用が行えないことがあります。

本資料では「JPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型／（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型」を総称して、「JPモルガン・アメリカ成長株ファンド」もしくは「当ファンド」といいます。当ファンドは、決算回数に応じてそれぞれ「年1回決算型」、「毎月決算型　予想分配金提示型」、または為替ヘッジの有無に応じてそれぞれ「為替ヘッジなし」、「為替ヘッジあり」の呼称を使う場合があります。
当ファンドでは、ベビーファンドの資金をマザーファンドに投資し、さらにマザーファンドはその資金を2つの投資先ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズ方式で、投資先ファンドが実際に有価証券に投資することにより、その実質的な運用を行います。投資先ファンドである「JPモルガン・ファンズ－USグロース・ファンド」の各シェアクラスを結合したファンド全体または、その「Iクラス（円建て）」、「Iクラス（円建て、円ヘッジ）」を「米国株式ファンド」といい、投資先ファンドである「GIMジャパン・マネープール・ファンドF（適格機関投資家専用）」を「マネープール・ファンド」といいます。「当ファンドの投資先ファンド」とは「米国株式ファンド」を指します。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ご購入の際は、「投資信託説明書（交付目論見書）」および「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

投資リスク

ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。
投資信託は元本保証のない金融商品です。投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因

ファンドは、投資先ファンドを通じて主に米国の株式に投資しますので、以下のような要因の影響により基準価額が変動し、下落した場合は、損失を被ることがあります。下記は、ファンドにおける基準価額の変動要因のすべてではなく、他の要因も影響することがあります。

株価変動リスク	株式の価格は、政治・経済情勢、発行会社の業績・財務状況の変化、市場における需給・流動性による影響を受け、変動することがあります。
為替変動リスク	「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動により投資資産の価値が変動します。

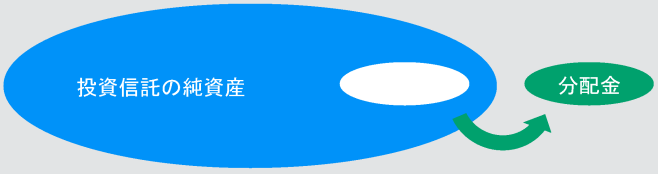
その他の留意点

- クーリングオフ制度（金融商品取引法第37条の6）の適用はありません。
- ファンドの流動性リスクが顕在化した場合、ファンドの基準価額が下がること、ファンドが他の投資機会を活用できなくなること、またはファンドが所定の期間内に換金代金の支払いに応じられないことがあります。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

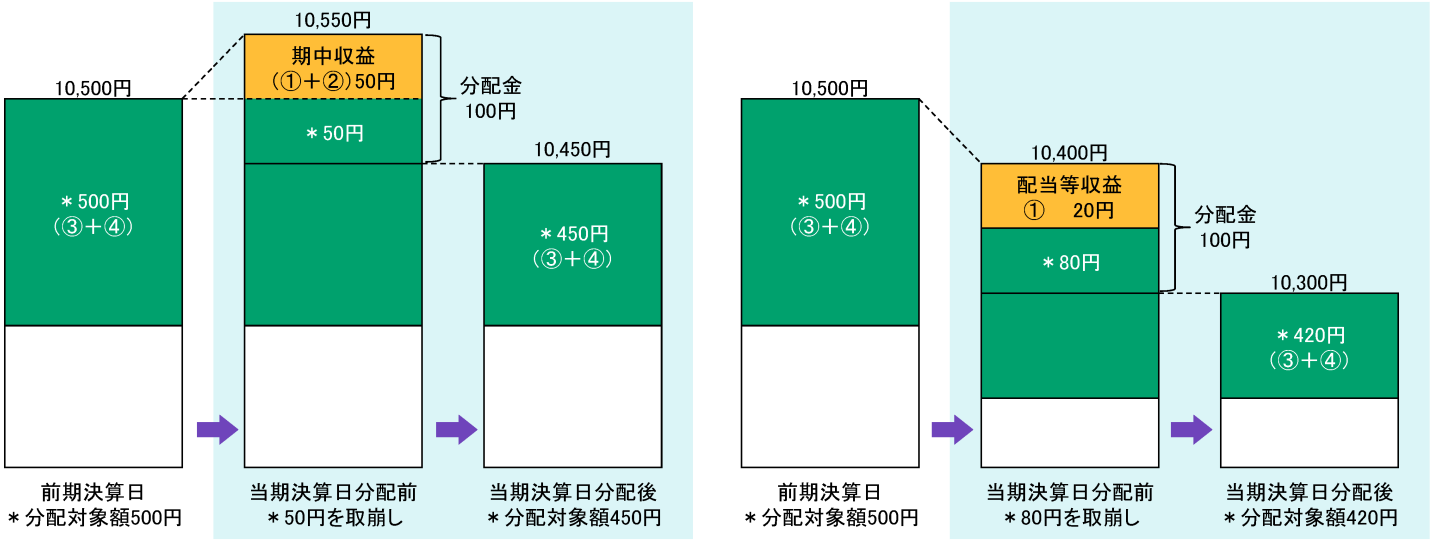


- 分配金は、決算期中に発生した収益（経費*1控除後の配当等収益*2および有価証券の売買益*3）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも決算期中におけるファンドの収益率を示すものではありません。

*1 運用管理費用（信託報酬）およびその他の費用・手数料をいいます。*2 有価証券の利息・配当金を主とする収益をいいます。*3 評価益を含みます。

決算期中に発生した収益を超えて支払われる場合

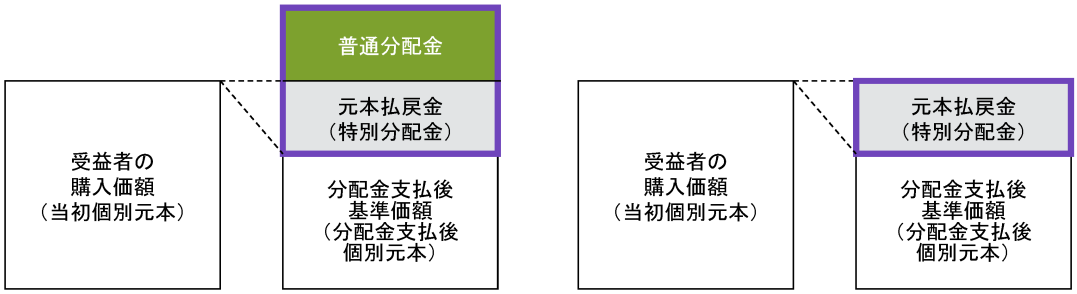
前期決算日から基準価額が上昇した場合　　前期決算日から基準価額が下落した場合



（注）分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の有価証券の売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合　　分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は非課税扱いとなります。

普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。
（注）普通分配金に対する課税については、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照ください。
※上記はイメージであり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

JPモルガン・アメリカ成長株ファンド
（為替ヘッジなし、年1回決算型）／（為替ヘッジなし、毎月決算型）予想分配金提示型
（為替ヘッジあり、年1回決算型）／（為替ヘッジあり、毎月決算型）予想分配金提示型

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。ただし、自動けいぞく投資コースにおいて収益分配金を再投資する場合は、1円以上1円単位とします。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額とします。
換金単位	販売会社が定める単位とします。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額とします。換金時に手数料はかかりません。
換金代金	原則として換金申込日から起算して7営業日目から、販売会社においてお支払いいたします。
申込締切時間	原則として、購入・換金の申込みにかかる、販売会社所定の事務手続きが午後3時30分までに完了したものを当日の申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。
信託期間	年1回決算型：2021年1月25日から2044年1月25日（休業日の場合は翌営業日）までです。 毎月決算型 予想分配金提示型：2021年1月25日から2031年1月25日（休業日の場合は翌営業日）までです。 （設定日は2021年1月25日です。）
決算日	年1回決算型：毎年1月25日（休業日の場合は翌営業日）です。 毎月決算型 予想分配金提示型：毎月25日（休業日の場合は翌営業日）です。
収益分配	年1回決算型：毎年1回の決算時に委託会社が分配額を決定します。 毎月決算型 予想分配金提示型：毎月の決算時に委託会社が分配額を決定します。 ただし、いずれも必ず分配を行うものではありません。
課税関係	課税上の取扱いは、「公募株式投資信託」となります。「公募株式投資信託」は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。配当控除および益金不算入制度は適用されません。 年1回決算型：NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 毎月決算型：NISAの対象ではありません。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 上記は2026年2月末現在のものです。税法が改正された場合等には変更される場合があります。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	手数料率は3.3%（税抜3.0%）を上限とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 （購入時手数料＝購入価額×購入口数×手数料率（税込）） 自動けいぞく投資コースにおいて収益分配金を再投資する場合は、無手数料とします。
信託財産留保額	かかりません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	ファンド	ファンドの純資産総額に対して年率1.023%（税抜0.93%）がかかり、日々の基準価額に反映されます。 年1回決算型：信託財産に日々費用計上し、決算日の6ヵ月後（休業日の場合は翌営業日）、決算日および償還日の翌営業日に信託財産中から支払います。 毎月決算型 予想分配金提示型：信託財産に日々費用計上し、決算日および償還日の翌営業日に信託財産中から支払います。
	投資先ファンド	投資先ファンドの純資産総額に対して以下の費用がかかります。 米国株式ファンド：年率0.6%（注）消費税等はかかりません。 マネープール・ファンド：年率0.1045%（税抜0.095%）
	実質的な負担（概算）	純資産総額に対して年率1.62%程度（税抜1.53%程度）がかかります。 米国株式ファンドに純資産総額の99.9%を投資した場合のものです。投資先ファンドの組入比率により、実際の負担と異なる場合があります。
その他の費用・手数料	「有価証券の取引等にかかる費用*」「外貨建資産の保管費用*」「信託財産に関する租税*」「信託事務の処理に関する諸費用*」「ファンドに関し委託会社が行う事務にかかる諸費用*」「その他ファンドの運用上必要な費用*」「米国株式ファンドの事務管理費用（同ファンドの純資産総額に対して上限年率0.16%）」「ファンド監査費用（純資産総額に対して年率0.022%（税抜0.02%）（上限）、または年間330万円（税抜300万円）のうちいずれか少ない額）」「目論見書、運用報告書等の開示資料にかかる事務費用、ファンドの計理事務にかかる費用、ファンドの受益権の管理にかかる事務費用等（純資産総額に対して上限年率0.088%（税抜0.08%））」 *運用状況等により変動し、適切な記載が困難なため、事前に種類ごとの金額、上限額またはその計算方法等の概要などを具体的に表示することができないことから、記載していません。	

ファンドの費用の合計額は、ファンドの保有期間等により変動し、表示することができないことから、記載していません。

ご購入の際は、「投資信託説明書（交付目論見書）」および「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

ファンドの関係法人

委託会社	JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社（ファンドの運用の指図） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第330号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
受託会社	株式会社りそな銀行（ファンドの財産の保管および管理）
販売会社	委託会社（am.jpmorgan.com/jp）までお問い合わせください。（ファンドの購入・換金の取扱い等、投資信託説明書（交付目論見書）の入手先）

ご購入の際は、「投資信託説明書（交付目論見書）」および「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

取扱販売会社について

- 投資信託説明書（交付目論見書）は下記の販売会社で入手することができます。
- 登録番号に「金商」が含まれているものは金融商品取引業者、「登金」が含まれているものは登録金融機関です。
- 株式会社を除いた正式名称を昇順にして表示しています。
- 下記には募集の取扱いを行っていない販売会社が含まれていることがあります。また、下記以外の販売会社が募集の取扱いを行っている場合があります。
- 下記登録金融機関（登金）は、日本証券業協会の特別会員です。

2026年10月1日現在

金融商品取引業者等の名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	その他
岩井コスモ証券株式会社	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	○	
SMBC日興証券株式会社	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	
株式会社　SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○	
株式会社　関西みらい銀行	近畿財務局長(登金)第7号	○			○	
株式会社　埼玉りそな銀行	関東財務局長(登金)第593号	○			○	
大和証券株式会社	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○	
株式会社　三井住友銀行（委託金融商品取引業者 SMBC日興証券株式会社）	関東財務局長(登金)第54号	○	○		○	
株式会社　三井住友銀行	関東財務局長(登金)第54号	○	○		○	
株式会社　みなと銀行	近畿財務局長（登金）第22号	○			○	
株式会社　りそな銀行	近畿財務局長(登金)第3号	○		○	○	

・SMBC日興証券株式会社、株式会社　三井住友銀行、株式会社　みなと銀行はJPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジなし、年1回決算型）、（為替ヘッジあり、年1回決算型）のみのお取り扱いとなります。
・岩井コスモ証券株式会社はJPモルガン・アメリカ成長株ファンド（為替ヘッジなし、年1回決算型）、（為替ヘッジなし、毎月決算型）のみのお取り扱いとなります。

本資料で使用している指数について

- S&Pの各指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC が発表しており、著作権はS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC に帰属しております。

本資料に関する注意事項

本資料はJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社（以下、「当社」という。）が作成したものです。当社は信頼性が高いとみなす情報等に基づいて本資料を作成しておりますが、当該情報が正確であることを保証するものではなく、当社は、本資料に記載された情報を使用することによりお客さまが投資運用を行った結果被った損害を補償いたしません。本資料に記載された意見・見通しは表記時点での当社および当社グループの判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではございません。また、当該意見・見通しは将来予告なしに変更されることがあります。本資料は、当社が設定・運用する投資信託について説明するものであり、その他の有価証券の勧誘を目的とするものではございません。また、当社が当該投資信託の販売会社として直接説明するために作成したものではありません。
投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負います。過去の運用成績は将来の運用成果を保証するものではありません。投資信託は預金および保険ではありません。投資信託は、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託を証券会社（第一種金融商品取引業者を指します。）以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の保護の対象ではありません。投資信託は、金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。取得のお申込みの際は投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面をあらかじめまたは同時にお渡ししますので必ずお受け取りの上、内容をご確認ください。最終的な投資判断は、お客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT